三加和中学校　学校だより　　第１号

『一人の笑顔のために』

R３．４．１２

文責　井上雄治

『生徒の笑顔あふれる学校』

本年度、７名の新しい先生方を迎え、新体制で令和３年度がスタートしました。
本年度の生徒数は、１年生２０名、２年生２８名、３年生２１名、計６９名です。
この人数だからこそできること、三加和中だからこそできる教育を実践し、未来に羽ばたくこどもたちを育てたいと考えています。
１人１人の生徒が夢を持ち、何事にも本気で取り組み、生徒の活躍の場があり、多くの出会いと感動を味わえる学校。１人１人の命と人権を大切にし、だれもが安心できる支持的風土のある**生徒の笑顔あふれる学校**を目指します。
そして、「**困難に立ち向かい、主体的に行動（気づき、考え、実行）することができる三加和中生徒**」に育ってほしいと願っています。

※令和３年度の生徒会スローガンを紹介します。

Ｏｐｅｎ　ｔｈｅ　Ｆｕｔｕｒｅ

～基本の「き」　みんなの笑顔　咲き誇る～

今年度の生徒会のスローガンの中の Future とは未来という意味です。
みさんは夢がありますか。小さな目標でも、やってみたいことでも構いません。生活していく上で「これがしたい」「～になりたい」と少しは考えたことがあると思います。そんな夢や目標をかなえるために、今私たちが、まずできることは学校生活の中でいわれている基本を徹底することです。それぞれの基本は、夢を達成するための一つ一つのピースなのです。
昨年度の三加和中学校は、大きな声で立ち止まって挨拶、無言清掃、自力登校、発表、時間を守り行動といった当たり前のことが完璧にはできておりませんでした。基本のことをできていないということは、将来、社会に出たときに皆さんが思っている夢を実現できないままに終わってしまうかもしれません。
社会で成功している人は、自分がしたこと、なりたいものにとらわれず、目の前にある当たり前のことを当たり前にやることができています。このことから、三加和中学校全体で当たり前の徹底をしたいと考えました。スローガンを「Open　the　Future」、**未来を開く**とし、サブテーマには**基本が集まってできた木には、みんなの笑顔が咲き誇り、咲いた後には、夢が現れる**という思を込めました。自分の夢、目標のために、１人１人が、まずはしなければならないことを、当たり前のことを徹底します。基本の一つ一つを大切に取り組むことで、みんなが笑顔になり、自分の未来、目標を達成できる学校にしていきたいと思います。　［現在⇒基本を徹底⇒将来・未来⇒夢実現⇒心の底からのみんなの笑顔］

～☆～☆～☆